

図書館かがわ

香川県立図書館報 第116号

Library Kagawa



発行日 2017.7.1

ISSN 1344-5464



「親子deお野菜食育教室」を開催しました。

平成29年6月24日（土曜日）、6月の「かがわ食育月間」にあわせて、「親子deお野菜食育教室～知りたいな、かがわの野菜～」を開催しました。

講師として、日本野菜ソムリエ協会認定 野菜ソムリエ上級プロの末原俊幸先生すえはらとしゆきをお招きしました。末原先生は、県内において、野菜に関する授業や講演、講座の講師、メディアへの出演、情報誌への執筆など多岐にわたり活躍されています。

当日は、親子11組（子ども16名、大人13名）の参加があり、野菜の旬や栄養についてのお話を聞いたり、野菜クイズやトマトの食べ比べをして、親子で野菜について楽しく学びました。

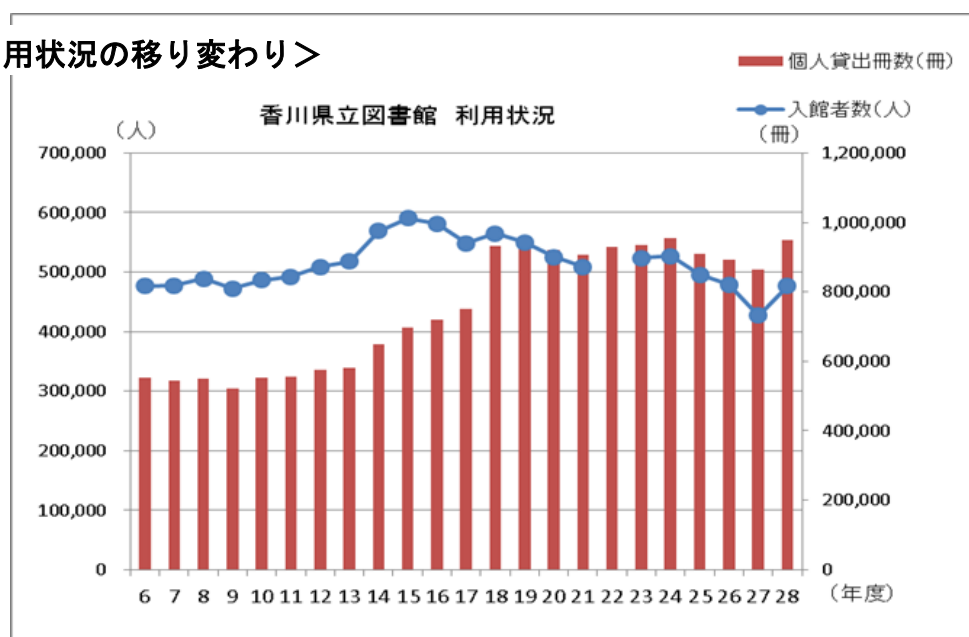
参加者からは、「香川の野菜の旬の特徴が知れて、勉強になった。」「これからは、家庭でも旬の野菜を食べさせたい。」「トマトにもいろんな味や手触りや色のものがあることが分かっておもしろかった。」などの感想をいただきました。

平成28年度 香川県立図書館の統計データがまとまりました！

	開館日数	入館者数(人)		* 個人貸出(冊)	
		合計	1日平均	合計	1日平均
平成28年度	298	476,543	1,599	948,870	3,184
平成27年度	294	426,617	1,451	864,099	2,939
増減	4	49,926	148	84,771	245

* 団体貸出と図書館への貸出を除いた、個人の利用者への貸出冊数

＜利用状況の移り変わり＞



* 平成22年度の入館者数は、機器の故障により未測定

上の図は、開館から、昨年度までの利用状況のグラフです。

平成28年度は、防災設備改修工事に伴い一部施設の閉鎖期間があった前年度に比べて、入館者数、個人貸出冊数とも大幅に増加する結果となりました。

特に個人貸出冊数は、最も多かった平成24年度に次いで、開館以来2番目に多い冊数を記録することになりました。

県立図書館は、今年度も、蔵書の充実や、さまざまな企画の実施を予定しています。どうぞご利用ください！

※詳しい統計データは香川県立図書館ホームページをご覧ください。
(<http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>)

●開館時間延長のお知らせ●

昨年に引き続き、7月1日から9月30日の毎週金曜日の開館時間を1時間延長し、午前9時から午後8時までとします。(8月11日の祝日は除きます。)夏の夜のひと時、ゆっくりとお好きな本を選んでいただけます。お仕事帰りにお立ち寄りください。

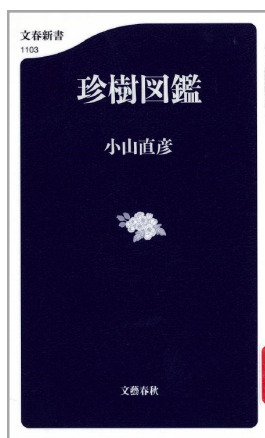
この本オススメです！

～木についての本～

今年の11月、満濃池森林公園で、第41回全国育樹祭が開催されます。全国育樹祭は、健全で活力ある森林を育て、次の世代に引き継ぐことの大切さを伝えるために行われている国民的な緑の祭典です。

森林は、水源のかん養や土砂災害の防止、人々に安らぎを与える、暮らしに欠かせない貴重な資源です。

今回は、香川県で全国育樹祭が開催されることを記念して、木にまつわる本をご紹介します。あらためて、私たちの身近にある木について考えてみませんか。

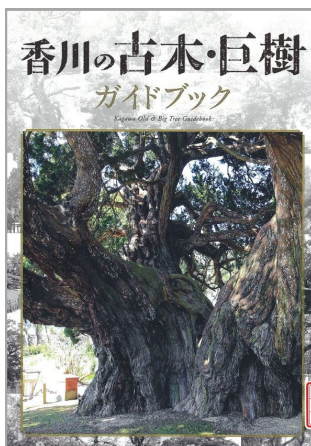


『珍樹図鑑』

小山直彦／著 （文藝春秋） 2016.10
(請求記号：6532/K24)

珍樹ハントとは、樹木の幹や枝に、動物や有名人にそっくりな模様や形を見つける遊びのことです。

本書では、珍樹ハントに魅せられた著者が、キリンに見える樹皮、遠くから見るとウサギに見える根回り等のたくさんの写真とともに、珍樹を見つけやすい樹木の種類や場所など、一味違った樹木との付き合い方を伝授してくれます。



『香川の古木・巨樹ガイドブック』

みんなでつくる自然史博物館・香川／企画・編集
(香川県) 2015
(請求記号：K6527/M2)

香川が誇る巨木として、土庄町の宝生院のシンパクと三豊市志々島の大きく紹介されています。どちらも樹齢は千年を、幹回りは10メートルを超える老巨樹ですが、樹勢は旺盛で、雄大で幽玄な趣があるとのこと。

また、本書には県内の古木・巨樹が市町別に紹介されています。本書を手にも身近な古木・巨樹を訪ねてみてはいかがでしょうか。



『わたしは樹木のお医者さん』

石井誠治／著 （くもん出版） 2016.3
(請求記号：650/I7)

樹木の葉のようす、花の付き方、枝や根の状態を見て診察し、病気が見つければ、治療するお医者さんを「樹木医」といいます。もの言わない樹木の診察は、どのようにするのでしょうか。

この本を読んで、「木の気持ち」に寄りそうことができれば、あなたも小さな樹木医です。



図書館の本は、みんなの財産です！

～学校史等の図書の切り取りについて～

全国で発生している図書の切り取りの被害報道を受けて、県立図書館で所蔵する学校史等について調査した結果、中学校や高校の学校史8冊（閲覧室の図書5冊、閉架書庫の図書3冊）について、故意に切り取られているのが見つかりました。

図書館では、被害のあった閲覧室の図書を書庫に移すとともに、図書館の利用マナーを守っていただくよう、館内掲示等をお願いしています。



ページが切り取られています

～本を大切にしましょう！～

図書館では、毎日たくさんの方が貸し出され、返ってきます。

しかし、残念なことに、中には、汚れたり破れたりして返ってくるものがあります。

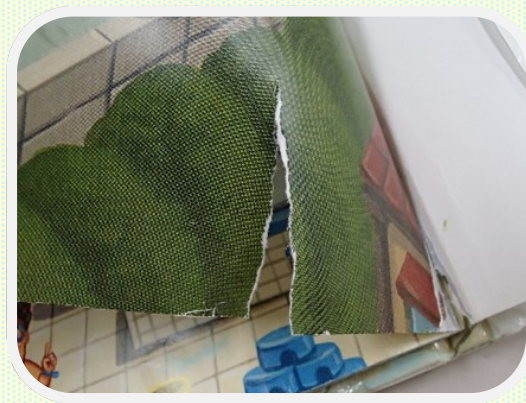
利用中の資料に汚損や破損が見つかった場合は、図書館にお知らせください。

また、お借りになった資料を汚したり、痛めてしまった場合も、お申し出ください。汚損・破損の程度によっては、弁償していただくことがあります。

図書館の資料は県民の皆様の大切な財産です。誰もが気持ちよく利用できるよう、ご理解とご協力をお願いします。



汚れが付着しています



ページが破れています

編集・発行 香川県立図書館

〒761-0393 高松市林町2217-19（香川インテリジェントパーク内）

TEL 087-868-0567 FAX 087-868-0607

<http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/>